



## DECARBONIZATION OF FASHION

「足が痛くならず、スニーカーのような履き心地のパンプスがあったら」というお客様の声に応え、同時にサステナブルなモノづくりも追求。「Kesou」は、お客様の課題と社会課題の解決の両立をめざすブランドです。

### ファッション分野の難題に 挑戦したパンプス

ファッション産業は大量生産・大量廃棄によって、地球環境に深刻な影響を与えています。持続可能な社会の実現のために、商品生産においてもCO<sub>2</sub>の排出、プラスチックの廃棄、水の大量消費、汚染物質の排出などを可能な限り抑えないといけません。

一方、お客様課題の解決も大事。例えば「パンプスで何を重要視しますか?」とたずねた当社のアンケートでは、「足が痛くならないパンプス」「スニーカーのような履き心地」という声が多数を占めています。この二つの課題——地球の困りごととお客様の困りごとの両方の解決をめざしたのがKesouのパンプス。丸井グループの新規事業開発会社である(株)okos(オコス)が立ち上げたブランドです。

まず大きな特徴は、廃棄プラスチックの削減のため、アッパーにペットボトルの再生糸を100%使用していること。北千住マルイでは使用済みペットボトルの回収も行っています。さらに、クラウドファンディングを通じた受注生産を活用し、大量生産・大量廃棄を回避。梱包の使用資材を最小限に抑えるなど、生産から販売までのすべてのプロセスを見直して、廃棄物の削減に努めています。

### POINT

- アッパー(甲の部分)はペットボトルの再生糸100%
- 一般的なスニーカーの約半分の重さ(2021年9月当社調べ)
- 大量生産・大量廃棄を回避する受注生産
- サイズは19.5~27.0cmの全16サイズという豊富なバリエーション
- 北千住マルイでのペットボトル累計回収本数 19万3155本(2022年11月末時点)

### 履き心地とサステナビリティの両立

ペットボトルの再生糸をニット編みにしたことで、靴下のように足を包み込むやさしい履き心地と、スニーカーの半分程度の軽さを実現。プロジェクトがスタートしてから約2年間、数多くのお客様さまモニターにご協力いただき、その声をもとに協業メーカーやデザイナーと非常に微細な部分まで検討を重ね、くり返し試作品を制作したのちに1stアイテムを完成させました(2021年8月)。お客様を含めた、これも一つの“共創”です。

お客様課題には、履き心地だけでなくサイズの選択肢もあります。Kesouは、丸井グループがかねてより提供しているプライベートブランド「ヴェリコ」の考え方を継ぎ、どなたでもぴったりのパンプスを選ぶよう、19.5cm~27.0cmのサイズを提供しています。

こうしたKesouのモノづくりの姿勢は多くの方の共感を呼び起こすこととなり、クラウドファンディング「CAMPFIRE」のパンプス部門では、過去最高の支援額を記録しました。今後もKesouは、地球課題解決とお客様課題解決の物語をモノづくりに込めて、新しいライフスタイルの創造や拡大に貢献していきます。

### VOICE



伊藤 みのり  
(株)okos  
サステナブルビジネス事業部

#### 靴の「素人」だったからできたことです

私たち okos は、今までの丸井グループのやり方にとらわれず、極端に言えば、事業をゼロから構築していく会社です。Kesou のパンプスづくりもゼロベースで考えるため、私を含め、靴づくりに携わった経験のない社員が集められました。チームのメンバーは皆「できないことはない」と信じ、サステナブルなモノづくりをやりたいという情熱を捨てません。協業メーカーの皆さまは、その勢いに圧倒されてしまうのか、「うちで何とかしましょう」とご尽力いただき、共創の輪が広がりました。靴の常識を知らなかった私たちだからこそその行動力だったと思います。



Kesouの開発ストーリーはこちら

オンラインでお客様とつながる Kesou Kesouはクラウドファンディングで販売するほか、Instagramでお客様と一緒に商品づくりを考える場を設けています。こうしたオンラインベースのビジネスモデルは、店頭よりお客様と深く持続的な関係を築くことができる可能性を秘めています。



KesouのInstagramはこちら

## POINT

- 2030年に全国のマルイ・モディ店舗などの電気を再生可能エネルギー100%に
- 自社発電所を2024年に合計8物件、年間発電量約1000万kWh
- みんな電力エポスカードの新規ご入会につき1000円を発電所に寄付
- 「みんな電力」の利用者50万人へ
- お客さまの「再エネを使いたい」に寄り添ったサービス提供
- 2030年にCO<sub>2</sub>排出量100万t削減

### 2030年までに再生可能エネルギー100%に

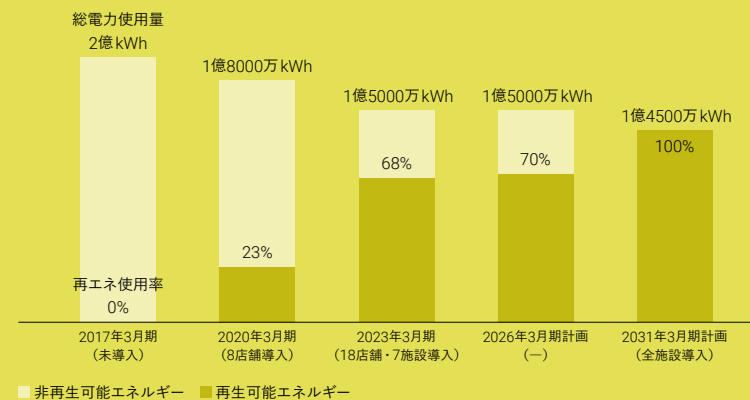
丸井グループは、これからの地球に暮らす将来世代の未来を共に創るために、脱炭素社会の実現を「インパクト2.0」に掲げ、自分たちの使う電力を2030年までに100%再生可能エネルギーにすることを目標としています。

2018年、みんな電力(株)(現(株)UPDATER)さまと協業し、自社店舗・施設での再生可能エネルギーへの切り替えを開始しました。現在では、これらの施設

の必要な電力を賄うため、UPDATERさま以外にも電力供給のネットワークを拡げ、ミツウロコグリーンエネルギー(株)さま、(株)エネットさま、東京電力エネジーパートナー(株)さまとも再生可能エネルギーの供給を契約しています。

また、自社保有の太陽光発電所は2物件あり、これに加えて2024年9月までに合計8物件とすることで、年間発電量約1000万kWhを実現し、2030年には、全国のマルイ・モディ店舗などにおける再生可能エネルギーの利用率100%をめざします。

### 再生可能エネルギー100%達成のロードマップ



### 好きな発電所が選べる「顔の見える再エネ」

丸井グループでは、将来世代に今の地球環境を残すための取り組みを行っています。その一つがお客さまにも再生可能エネルギーをご利用いただき、社会全体で環境問題に取り組むための仕組みづくりです。

UPDATERさまとの共創の取り組みとして、2020年9月からエポスカード会員さま向け電力プラン「みんな電力エポスプラン」の提供を開始し、現在1万人の利用があります。「みんな電力」では顔の見える電力として再生可能エネルギーの生産者の見える化を実現。全国800以上の発電所から、自分の好きな電気の生産者を応援することができ、中には農家やアーティストも。そのうちの一つに「いとうせいこう発電所」という太陽光発電所があります。作家でクリエイターのいとうせいこう氏が一緒に運営する発電所で、再エネを通じてアーティストとファンがつながることができます。



みんな電力発電所一覧



生産者さんの顔の見える電力はこちら

「みんな電力エポスプラン」では、お客さまの毎月の電気料金から0.5%分が「みらいの森プロジェクト」の活動に寄付されます。この寄付金は「みらいの森」の森林整備に役立てられます。

また、「みんな電力」の電気料金をエポスカードでお支払いいただくポイントが通常の2倍\*貯まります。さらに「みんな電力エポスカード」では、新規発行1枚につき1000円が再生可能エネルギーの発電所に寄付され、発電所の維持・開発に活用されます。

このほか、みんな電力では応援の気持ちとして毎月の電気料金のうち100円がお好きな発電所へ届くサービスも提供しています。

環境にやさしく、お客さまにもメリットのある再生可能エネルギーの利用を促進し、利用者を50万人へ拡げることで、CO<sub>2</sub>排出量100万t削減の目標へと近づいていきます。

\*ポイント倍率は通常のVisa加盟店の1回払い時(税込み200円につき1ポイント)との比較です。

## VOICE



村山 憲太  
みんな電力共創チーム  
(株)エポスカード 有楽町マルイカードセンター

### 企業価値向上を実現したい

数年後に定年を控え、社会課題解決に取り組むことで企業価値向上を実現したいとの想いが強くなりました。脱炭素の取り組みをエポスカードとしてどのように進めていくべきか。それを考えていくうえでも、この取り組みはUPDATERさま、共創チーム、店舗が一体となり、一つの方向にあるべき姿を描けているからこそ実現できていると思います。また、UPDATERさまから「丸井グループと一緒に仕事ができて良かった」と言っていたいた時はうれしかったです。



山口 悠希氏  
(株)UPDATER  
SX共創本部 パーソナル  
SX部 パーソナルSXチーム

### 再エネの仲間の輪が広がった

丸井グループとの共創では、UPDATER単体の活動では実現できなかった規模の「再エネを使う仲間」の輪を広げることができ、社会へより大きなインパクトをもたらしているのではないかと考えています。エポスカードをきっかけに「みんな電力」に加入してくださったお客さまが、「せっかくならみんな電力のことを知りたい」と当社オフィスでのイベントに参加してくださったことは丸井グループとの協業なしではありえなかった出会いとして印象に残っています。これからも、一人でも多くの方がアクションを起こすきっかけづくりができるようにサービスを育てていきたいです。



## RENEWABLE AND TRACEABLE ENERGY

丸井グループは再生可能エネルギーを使い、将来世代に豊かな地球環境を残します。エポスカードを通じてお客さまにも再エネの利用がしやすいサービス「みんな電力エポスプラン」を提供。お客さまご自身が電気の生産者を選んで応援することができます。